

海田東公民館の整備は単独で

海田東公民館再整備特別委員会

海田東公民館の再整備に関する諸問題を調査・研究するために令和5年3月定例会において設置した「海田東公民館再整備特別委員会」の委員長から、これまでの委員会で行った調査の途中経過について報告しました。

報告内容

本委員会は、令和5年4月から4回の委員会を開催した。

第1回委員会では、今後再整備する海田東公民館を単独施設とするべきか、複合化施設とするべきかについて、早期に委員会としての意見をまとめる必要があるということを確認した。

第2回委員会では、同公民館の再整備の手法を検討する材料とするため、施設を単独とした場合と複合化した場合の機能比較について執行部から説明を受けた。また、先進地の視察を行うことを決定した。

第3回委員会では、7月に実施した県外調査の内容（下段記事参照。）を踏まえ、各委員から意見を聴取した。

第4回委員会では、同公民館の整備手法について、本委員会の意見を集約すべきとの結論に達し、挙手により各委員の意見を確認したところ、「単独で整備すべき」という意見が多数であった。このため、今後、本委員会として、同公民館を単独で整備する方向で検討することと決定した。

学校と公民館複合化の研修

海田東公民館再整備特別委員会所管事務調査

調査地

①愛知県豊田市 ②愛知県高浜市

調査日

令和5年7月3日・4日

調査事項

浄水中学校・交流館の整備について（豊田市）
高浜小学校等整備事業について（高浜市）

視察した豊田市と高浜市の両市では、学校と他の施設を複合化することについて、セキュリティ面での対策や、学校との共同スペースの運用、費用、メリット・デメリットなど、様々なことを学ぶことができた。その中でも特に、整備に当たっては、いずれの施設においても、地域住民や関係者への説明会などを数年をかけて丁寧に行っている点が大変印象的でした。今後の海田東公民館の再整備に当たって、大いに参考とします。



高浜市役所での調査の様子

マイナンバーカードの活用などを研修

総務建設委員会所管事務調査

調査地

①兵庫県姫路市 ②兵庫県高砂市

調査日

令和5年7月26日・27日

調査事項

マイナンバーカードの活用について（姫路市）
市ノ池公園キャンプ場の整備について（高砂市）

姫路市では、対象者への市独自のポイントの付与や、各種申請書の自動作成サービスなど、マイナンバーカードを活用した様々な取り組みを行っており、マイ

ナンバーカードの普及と住民サービス向上を図っていました。

一方、高砂市では、キャンプ場、バーベキューサイト、シャワールーム、大型遊具などを備えた公園を整備していました。現在行っている総合公園二期工事の参考とします。



市ノ池公園キャンプ場の風景

学校給食費の無償化などを研修

文教福祉委員会所管事務調査

調査地

①埼玉県坂戸市 ②埼玉県鳩山町

調査日

令和5年8月1日・2日

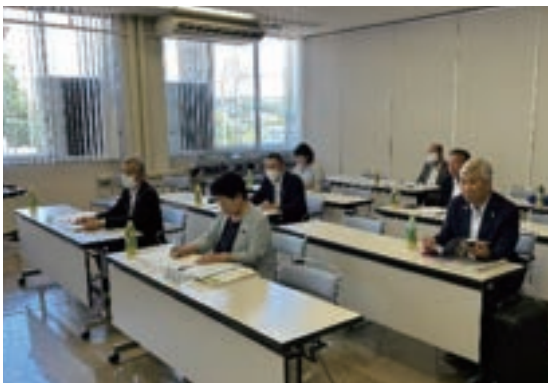
調査事項

学校給食費の無償化について ほか（坂戸市）
デマンドタクシーについて ほか（鳩山町）

坂戸市では、児童生徒の食を通じた健やかな成長と保護者の経済的負担の軽減を目的に、学校給食費の全額無償化を実現して

きました。その他にも、移住促進による人口維持対策に意欲的に力を入れていました。

一方、鳩山町では町民であれば町内どこでも行ける乗合型のデマンドタクシーを運行しており、利便性が高い公共交通方式でした。今後の本町における公共交通の在り方について検討する際に参考とします。



鳩山町役場での調査の様子